

# 秋のイベント

たのしくかんきょうがわかる みんなで参加しよう!

## なごや西の森づくり2002

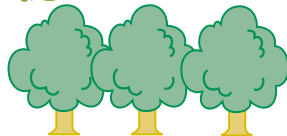
森づくりに参加しよう!

苗木の植樹をはじめ、みんなで楽しめる「森づくりのイベント」がもりだくさん。みんなそろって戸田川緑地に出かけよう。

■日時 平成14年10月14日(月曜日、体育の日) 雨天決行  
午前9時30分から午後3時まで

■場所 戸田川緑地 中央地区

- 植樹会場** 市民による苗木の植樹  
参加者に西の森観察ノートをプレゼント
- 西の森のおまつりひろば** イベントステージ  
トーク&コンサートなど
- 森のめぐみ祭** 竹炭焼き実演コーナーなど
- いきものふれあい牧場** 木曾馬乗馬体験など



〈問い合わせ〉名古屋市緑政土木局緑地施設課 Tel: 972-2489  
(財)名古屋市みどりの協会緑化普及課 Tel: 731-8590

科学と環境を学ぶ

## オリエンテーリング スペシャル

エコパルなごや、名古屋市科学館、  
でんきの科学館をまわり、クイズに挑戦しよう!

11/9(土)・12/14(土)

いずれもその当日の9:30~17:00(参加受付は15:30まで)です。

対象 小・中学生

参加費 無料

参加してくれた  
みんなには、  
もれなく参加賞が  
もらえるよ!



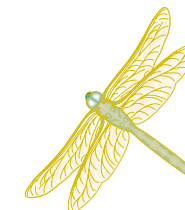
かんきょうをたのしく学ぶ

# エコ パル なごや

季刊エコパルなごや 第25号  
平成14年9月発行  
発行：名古屋市環境学習センター  
名古屋市中区栄一丁目23番13号  
伏見ライブプラザ13階

秋号  
VOL.25

みなさん、「環境」について考えていますか?  
「環境」ってだれかエライ人が考えたり、  
その道の専門家が研究することではなくて、  
ぼくたち一人ひとりが、  
毎日の生活の中で考えて解決していく問題なのです。  
だからお届けします『エコパルなごや』。  
たのしく環境を学ぶ情報誌です。



秋の特集

## 『地球環境問題を考えよう』

### エコパルなごやは こんなところです



エコパルなごやは、ゲームやクイズ、工作など、いろいろな体験をしながら、環境にやさしい行動へのきっかけをつくる場所です。社会見学や団体行事など、環境学習の機会にエコパルなごやをぜひご利用下さい。もちろん個人でも自由にこられます(入館は無料)。

#### ワークショップコーナー

**工作**  
楽しい工作をしながら  
環境を学ぼう

**環境にやさしい  
商品コーナー**

**環境  
ウォッチング**

**ライブラリーコーナー**  
環境の本がいっぱい。  
貸し出しもやっているよ。

**データベースコーナー**

**地域環境コーナー**

**地球環境コーナー**

**シンボルオブジェ**

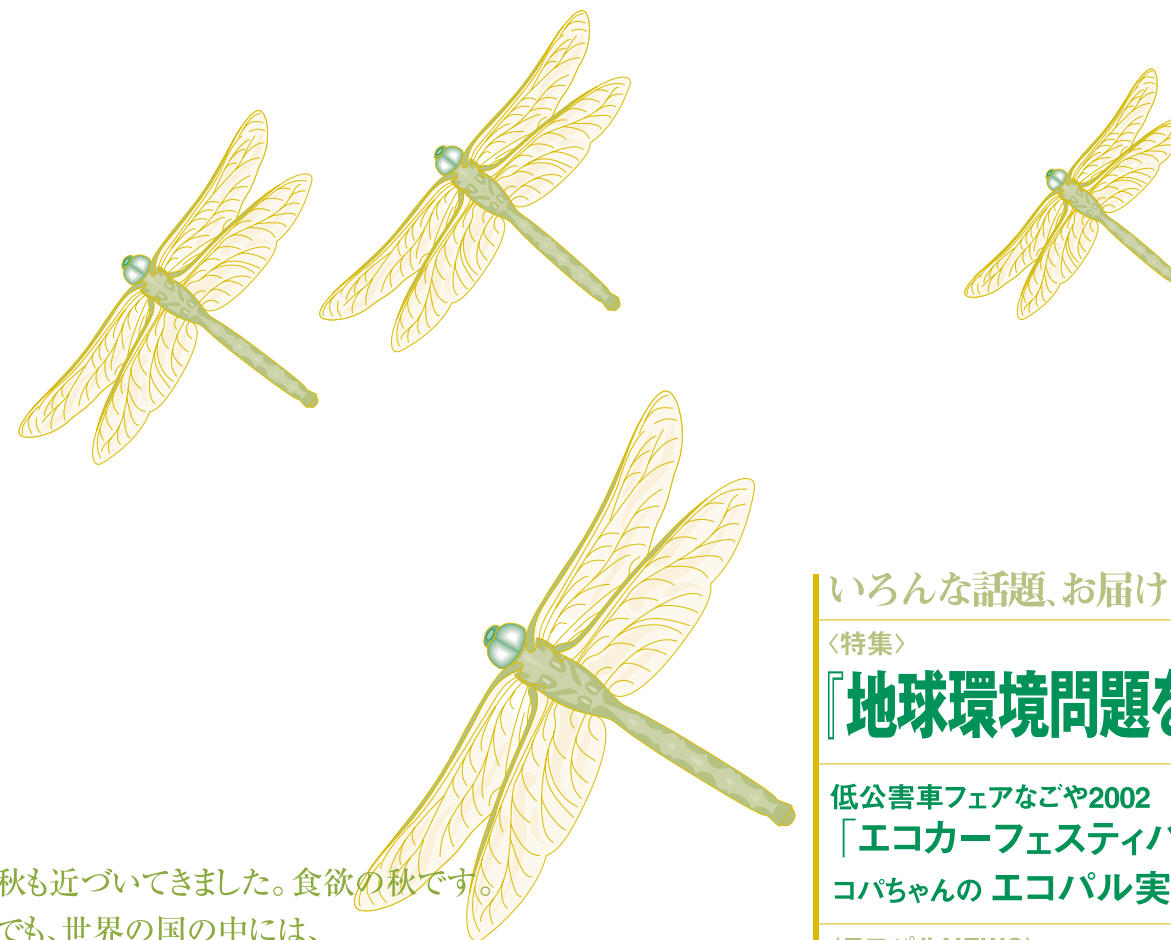
環境にやさしい未来のまち、「エコシティ」のモデルだよ。

**バーチャルシアター**

バーチャルリアリティとパソコンを組み合わせたシアターで「もしも…」の世界を大冒険。



※団体予約など、くわしくはエコパルなごやまでお問い合わせください。



いろんな話題、お届けします。

〈特集〉

## 『地球環境問題を考えよう』

低公害車フェアなごや2002  
「エコカーフェスティバル」  
コパちゃんのエコパル実験サイト

〈エコパルNEWS〉

エコパルスクール、親子環境セミナー  
なごや環境塾  
エコクラフト教室  
ワークショップへようこそ

秋も近づいてきました。食欲の秋です。  
でも、世界の国の中には、  
毎日食べるものもなく困っている人々がたくさんいます。  
これも地球環境問題の一つなのです。  
地球環境問題にはどんなものがあり、  
わたしたちはどうすればよいか考えてみましょう。

あなたです 環境守るも 汚すのも



「毎月8日は環境保全の日」

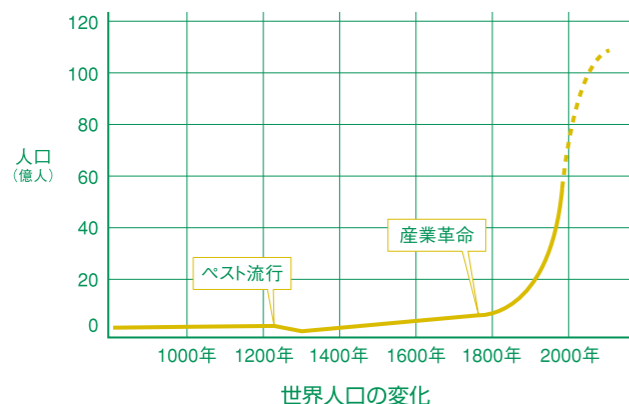
この情報誌は古紙配合率100%・白色度70%の再生紙を使用しています。

名古屋市環境学習センター  
**エコパルなごや**  
〒460-0008 名古屋市中区栄一丁目23番13号  
伏見ライブプラザ13階  
開館時間/午前9時30分~午後5時 入館料/無料  
休館日/毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は直後の平日)、  
毎月第3金曜日(第3金曜日が祝日の場合は第4金曜日)  
お問い合わせは  
**☎052-223-1066**  
**FAX052-223-4199**  
Email: a.2231066@kankyokyo.city.nagoya.jp

私たちは今、地球から資源をもらって、それを使って生きているんだよ。でも将来、私たちの子どもや孫たちの生活ってどんなふうになるんだろう？ 私たちの地球は、ふえつつける人口をどこまで養うことができるのだろうね、とても心配だよ。

### 人口

私たちは、食料やエネルギーなど地球の資源を使って毎日の活動をしているんだ。だから世界の人口がふえることは、資源である森、海、大気、水、土など地球の自然と大きなかわりをもっているんだね。世界の人口は、現在約61億人。2050年には93億人にもなると予想され、そのうち85%以上がアフリカやアジアなどの恵まれない国の人たちなんだよ。



### 食料

私たちは、毎日食べ物を食べて生きている。日本の国で生活しているわたしたちは、毎日の生活の中で食べ物が足りないなんていうことはないよね。ところがアフリカやアジアの国々には干ばつや洪水、砂漠化などで食べるものがなく、また貧しくて食べ物をかうお金もなく困っている人々がたくさんいるんだよ。

### エネルギー・大気・気候

私たちの活動を支えるエネルギーは、石油、石炭、天然ガス、原子力、水力などからとり出している。人1人が使うエネルギーの量は、人口がふえるとともにさらにふえることが予想されるよね。エネルギーを使うことは、私たちの生活を豊かなものにしてくれるけど、一方では炭酸ガス、いわゆる酸化物、ちっそ酸化物などを発生させ、大気汚染・地球の温暖化・酸性雨など地球環境を悪くし、気候を急激に変化させるんだ。さらに現在のエネルギーのもととなっている石油など化石燃料は埋蔵量に限りがあり、いずれは使い切ってしまうんだよ。だから、太陽エネルギーを使うなど、環境にやさしいエネルギーへ変えていく必要があるんだよ。

### 森林

二酸化炭素を吸収し、気候をととのえてくれ、野生生物のすみかとなるなど大切な役目をもっている森林は、急激に減少しているんだ。とくに、南米、アジア、アフリカなどの貧しい国々では、人口がふえたために農地をひろげたり、燃料にするためのまきや家を建てるための材木、あるいはアメリカや日本などの先進国へ輸出するために森林を切りたおし、どんどん森林をへらしているんだよ。

### 砂漠化

土は、私たち人間や生き物にとってなくてはならないとっても大切なものなんだよね。土の上にしげる草や木、そこに住む動物たちは、土からたくさんの栄養をもらっているからね。草や木は、土が雨や風にさらされて流れ出すのをふせいでいるんだ。草や木がなくなったら、土は流れだし、ひからびた荒地になってしまうよね。いま、こうした土の流出や砂漠化が、世界各地で進んでいるんだ。とくに人口が多く貧しい国でひどくなっているんだよ。

### 水

水は、すべての動物・植物のいのちの源であり、生きていくうえでなくてはならない大切なものなんだ。地球上の水の量は、およそ14億Km<sup>3</sup> (1兆トンの140万倍)。だけど、その多くは使うことができない海水や南極の氷で、私たちが飲み水や工業、農業などに利用できるのはたったの0.8%しかないんだよ。

日本では雨の降る量が多く、水が足りなくなるなんてことはあまりないよね。でも、乾燥地帯の国々には、今でも雨がほとんど降らず、飲み水や畑にまく水が足りなくて困っている人々がたくさんいるんだよ。人口がふえ、これからますます水が必要となることから、21世紀の大きな環境問題の一つは水不足といわれているんだよ。

### 海洋

海は地球の表面の70%を占めている。海は多くの生き物の宝庫であり、生き物はこの海から誕生したんだ。海は生き物のふるさとであり、今も私たちは海から多くの食物をえているよね。だけど私たち人間は、生活の中でいらなくなったものを川をとおして海にすて、海をよごしつづけているんだ。赤潮で魚や貝が死んだり、タンカー事故による油汚染、プラスチックを胃袋にためたイルカ、漁具にからまって死んだオットセイ、砂浜がなくなり産卵ができなくなったアカウミガメなど海の汚れや環境の変化が生き物たちをむしばんでいるたくさんのできごとが報告されているんだよ。



化学物質

今、私たち人間は数万に及ぶ化学物質をつくり、それぞれの化学物質がもっている性質をいかしていろいろな目的に使い、私たちの生活に役立っているよね。これらの化学物質によって、たしかに私たちの暮らしは豊かで便利なものになったんだが、でも必ずしもすべての化学物質が私たちにとって安全なものとはいえないんだ。たとえば、フロンガスによりオゾン層が破壊され、地表にとどく有害な紫外線が増えることにより、皮膚がんが増えるなどの影響を受けたりするんだよ。また、殺虫剤のDDTやBHCあるいはPCBなどの有害な化学物質が南極のペンギンの体内から見つかるんだよ。このことは、一部地域や陸上での化学物質によるよごれが地球全体に広がっていることを物語っているんだ。

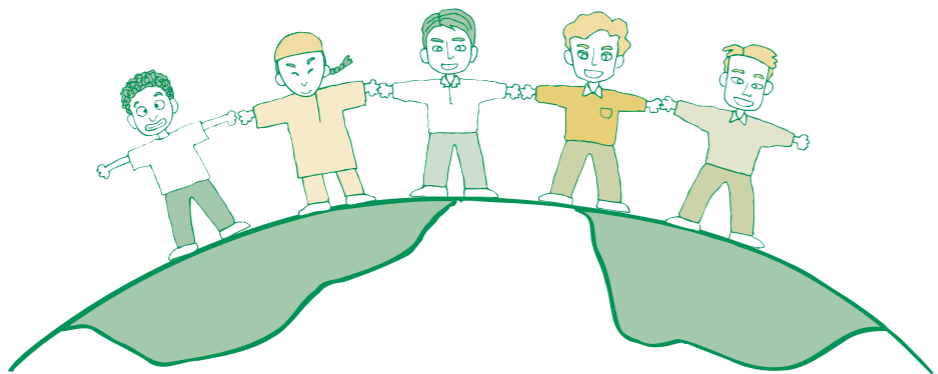


私たちにできること



地球は、私たち人間だけでなく、そこに生きている生き物たち全部の共通の財産だよ。大気や海を一つの国だけがきれいにしようと努力しても限りがあるんだ。地球という宇宙船に乗り組んでいる世界の国々が、手をたずさえて協力して解決していかなくてはならないんだ。それにはまず、私たち一人一人が日常の暮らしの中で、地球のためになにをしなければいけないのかを、考え実行することから始まるのではないかな。

あなたは、美しくかけがえのない地球をまもり、子どもや孫の代まで伝えていくために、なにができますか？



低公害車フェアなごや2002

エコカーフェスティバル

電気自動車、ソーラーカー、天然ガス自動車、LPG自動車、ハイブリッド自動車など「最新の低公害車」が勢ぞろい。電気自動車では世界で最速の8輪車「KAZ」もやってくる！とっとこハム太郎ショーや自然の木の实で壁掛けなどを作る教室など、見て、参加して楽しいイベントも盛りだくさん。

日時 平成14年9月21日(土) 13:00~17:00、9月22日(日) 10:00~16:30

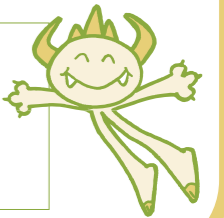
場所 名古屋市公会堂4階ホール及び鶴舞公園

内容 低公害車の展示、試乗会、とっとこハム太郎ショー、石にイラストを描くストーンペインティング、ピエロ先生に教えてもらおう！バルーンアート教室、アカペラライブステージなど、みんなで参加して楽しめるイベントがいっぱい！他にもフラワーチャリティーオークションやハイブリッドアルファによるマジックショーなど、お父さん、お母さんにも楽しめるイベントがいっぱいだよ！家族みんなで遊びにきてね！



問い合わせ

低公害車フェアなごや実行委員会事務局  
(名古屋市環境局交通公害対策課内)  
Tel: 972-2681 Fax: 972-4155



コパちゃんのエコパル実験サイト

【大気圧でアルミボトルをつぶそう】

お茶やジュースの入っていたアルミボトル、サッと水洗いして空き缶収集に資源として…とその前に、今回は大気圧を感じる実験をしてみましょう。

**用意するもの**

- アルミボトル (キャップつき)
- 軍手
- じょうろ
- 洗面器 (ボールなどでもよい)
- キャンプ用の小バーナー

**①**

キャップを外したアルミボトルに20ccくらい水を入れて、バーナーの上にのせ、お湯を湧かし、どんどん蒸発させます。

**②**

アルミボトルの口から湯気がたくさん出たら、火を止めてキャップをします。(このときやけどをしないように軍手をして、また湯気に注意しましょう。)

**③**

アルミボトルにじょうろで水をかけたり、水の入った洗面器にいれると…アルミボトルがいきおいよくべしゃんこにつぶれてしまいます。

水は、気体である水蒸気になると、体積は1000倍にも増えます。ボトルの中は空気に置き換わって、水蒸気でいっぱいになります。そこでキャップをしてボトルを冷やすと、水蒸気が冷やされ水に戻り、ボトルの中は真空に近い状態になり圧力が下がります。空気がなくなり、支えのなくなったボトルの中は外からの大気圧を押し返すことができな

くなり、ボトルはつぶれてしまうのです。ふだんは感じませんが、私たちの体にかかっている大気圧は、アルミボトルを簡単につぶしてしまう力があるのです。実験に使ったアルミボトルは、残っている水をすてて資源としてだしてください。

# エコパル NEWS

## 報告 エコパルinおんたけ

エコパルスクールinおんたけが、7月29日から2泊3日で御岳市民休暇村で開かれました。参加者は小学校4年から6年のお友達33人です。ダムの見学や水源地を散策し、水の大切さを学びました。また、エコクッキングやクラフトワークなどさまざまな体験をとおして、暮らしと環境とのかわりについて学びました。夜はスターウォッチングやキャンプファイヤーを楽しみました。



### 参加した感想

ふだんは水をなにげなく使っているのだけど、水が家までとどくには森やダムがすごくかつかくしていることを学びました。

(松村一成君 5年生)

自然がないと鳥などの生き物たちがどんどん死んでいってしまうなんて、かわいそうだなあーと思いました。

(安藤舞さん 5年生)



## 報告 親子環境セミナー

今年の親子環境セミナーは8月7日に施設見学、10日にスターウォッチングを行いました。

施設見学では、岐阜県にある太陽電池科学館「ソーラーラボ」で、長さ315m、最高高さ37m、世界最大の太陽光発電装置（ソーラーパーク）を見学しました。この装置で節約できる石油の量は、1年間に灯油缶7145缶分と聞いてみんなびっくりしていました。

スターウォッチングは新しく改築された猪子石工場（ごみ焼却工場）を見学し、そのあと、科学館に行きました。科学館では、プラネタリウムを見たあと、屋上で星空を観察しました。当日は、お天気もよく夏の星座『こと座』の三角形付近の星を観察しました。



施設見学



スターウォッチング

環境保全活動人材育成講座

## 「なごや環境塾」開講

今年で3回目となる「なごや環境塾」が6月8日に開講しました。環境塾は、地域で環境保全活動の中心となって活躍していただけるような人材を育成することを目的としています。受講者は40名で講座はおおむね2週間おきに11回開かれます。8月3日までにすでに第5回まで終了しています。

第1回は、グループ学習を活性化させるための雰囲気づくり、私たちの生活や社会経済活動と環境との関わり、第2回は、船で名古屋港の水質状況の観察、ごみ処理場・下水処理場の見学、第3回は、名古屋市の環境行政の現状、名古屋のまちの地形と地球温暖化、第4回は、大気・水質・騒音の基礎的知識と測定方法、第5回は、身近な自然と地球環境、市民活動のあり方とマネージメントについて学びました。

まだまだ先の長い講座ですが、参加者は全員はりきっています。

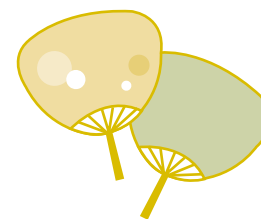


騒音測定の実習

報告

## エコクラフト教室

夏休みにエコクラフト教室を行いました。みんな熱心に「うちわ」づくり、「手形」づくりに挑戦しました。



手形づくり



## ワークショップへようこそ

楽しみながら環境を学ぶ広場です

ワークショップコーナーは、簡単な工作をしながら、私たち自身が環境問題や環境を守ることの大切さを学ぶところ。みんなもどんどん参加してね！ワークショップの上演時間についてはエコパルなごやに問い合わせね。



こんにちは。エコパルなごやです。



### 新メニュー登場!

## 紙芝居 「きれいずきのワッシュ」

上演時間約30分

森一番のきれいずきなアライグマのワッシュは洗剤をいっぱい使ってパンツを洗っています。ところが、つるんとパンツが排水口に流れてしまいました。「まて！。ぼくのパンツ〜。」なんと、パンツをとろうと手を伸ばしたワッシュも流され、排水口から川、川から海にまで流されてしまいました。さあーたいへん、ワッシュはどうなるのでしょうか。この先はエコパルなごやでどうぞ！